

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学放射線医学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2024年 8月

福島県立医科大学医学部放射線医学講座 伊藤 浩

■ 研究課題名

ALPS Index による Glymphatic System 評価と A β PET、疾患修飾薬治療との関連

■ 研究期間

2024年8月 ～ 2028年12月

■ 研究の目的・意義

アルツハイマー病型認知症(以下アルツハイマー病)に対して、レカネマブなどの新規薬剤(以下疾患修飾薬)が開発され、本邦でも2024年より使用が開始されています。アルツハイマー病患者さんの脳内では、毒性のあるアミロイド β 蛋白質(以下アミロイド)が蓄積することで、脳神経の細胞が損傷します。神経が損傷した結果、認知症が起こります。

アミロイドの蓄積の有無はアミロイド PET 検査で診断することが可能です。このため、疾患修飾薬による治療の対象になるかを調べるために、アミロイド PET 検査が実施されます。

アミロイドの蓄積の原因として、脳内の老廃物を取り除く“グリンファティックシステム(Glymphatic System)”の機能不全の関与が指摘されています。

アミロイド蓄積の程度とグリンファティックシステムの機能不全との関連や、疾患修飾薬での治療によりグリンファティックシステムの機能が回復するかどうかについては未だ十分には解明されていません。そこで本研究では、アミロイド PET 検査でアミロイド蓄積の定量指標であるセンチロイドスケール、MRIでグリンファティックシステムの機能を示す ALPS Index を計測することで、グリンファティックシステムの機能の程度とアミロイド蓄積の程度の相関を検討し、さらに疾患修飾薬での治療によってグリンファティックシステムにどのような変化が現れるのかを解明します。

■ 研究対象となる方

2024年1月から2025年12月までにアルツハイマー病に対する疾患修飾薬治療(レカネマブや

ドナネマブなど）の適応判断をするため、当院でMRIが撮像された患者さんが対象となります。

■ 研究の方法

疾患修飾薬での治療は、①治療に際して脳内に問題がないことをMRIで確認し、②アミロイド蓄積の有無をアミロイドPETで判断し、③治療による悪影響が無いかをMRIで複数回確認しながら実施されます。これらの診療目的で取得されたMRIやアミロイドPET、診療情報を研究に用います。

MRI及びアミロイドPET検査から、ALPS Indexとセンチロイドスケールを計測して、その相関を検討します。さらに、ALPS Indexを調べることで疾患修飾薬での治療でリンファティックシステムがどのように変化したかを検討します。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2024年9月1日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学放射線医学講座であり、研究責任者は放射線医学講座 教授 伊藤 浩です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学放射線医学講座で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

他の研究機関への情報提供はありません。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに情報の利用はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部放射線医学講座 担当：山國 遼

電話:024-547-1334 FAX:024-547-3789

e-mail : rad@fmu.ac.jp